

## 2019年度 愛知県代表選手選考基準

2018年11月21日  
愛知県バドミントン協会  
競技委員会

### 1. 主旨

2019年度に開催される以下の大会に出場を希望する選手の選考基準について述べる

- (1) 第62回全日本社会人バドミントン選手権大会（以下 全日本社会人）
- (2) 第36回全日本シニアバドミントン選手権大会（以下 全日本シニア）
- (3) 第72回中部日本バドミントン選手権大会（以下 中部日本）

### 2. 全日本社会人

#### (1) 申込み資格対象大会

- ①2018年度の県社会人選手権大会出場者
- ②2019年度の県総合選手権大会出場者
- ③2019年度の国体県予選（成年の部）出場者
- ④2019年度の春季新人戦出場者
- ⑤2019年度の秋季新人戦出場申込者

#### (2) 選考方法

- ①2018年度の全日本社会人でベスト8に入った者及び日本ランキングのベスト16の者は選考対象及び参加枠数外とする
- ②申込み資格対象大会の上位入賞者より参加枠数に応じ決定する
- ③参加枠数への優先順位は、(1) の申込み資格対象大会の記載順とする  
但し、参加申込み数が参加枠数を超えた場合 (1) の①を優先し②～⑤の成績を総合的に判断し決定する
- ④複・混合複は選考対象大会のパートナーでなくても出場可とするがいずれの選手とも(1) の申込み資格対象大会への参加が必要とする
- ⑤参加枠内での参加申込数の場合、(1) の申込み資格対象大会参加のみで可とする  
この場合申込み資格対象大会の初回戦での棄権は問わない
- ⑥申込み資格対象大会の参加種目は問わない
- ⑦最終選考は、競技委員会一任とする
- ⑧(公財)日本バドミントン協会公認審判員の有資格者であること

#### (3) 申込みランキング

- ①全日本社会人の参加資格
  - A（前回大会ベスト8）・B（日本ランキングベスト16）
- ②①項以外は申込み資格対象大会の(1)の①②の成績を基本に他の各成績を総合的に考慮し決定する
- ③申込みランキングは、競技委員会一任とする

### 3. 全日本シニア

#### (1) 申込み資格対象大会（2項の全日本社会人と同じ）

- ①2018年度の県社会人選手権大会出場者
- ②2019年度の県総合選手権大会出場者
- ③2019年度の国体県予選（成年の部）出場者
- ④2019年度の春季新人戦出場者
- ⑤2019年度の秋季新人戦出場申込者

昨年度より65歳以上種目の推薦を廃止しているのでご注意ください

#### (2) 選考方法

- ①2018年度の全日本シニアでベスト16に入った者及び公開競技種目出場希望者の者は選考対象及び参加枠数外とする
- ②申込み資格対象大会の上位入賞者より参加枠数に応じ決定する
- ③参加枠数への優先順位は(1)の申込み資格対象大会の記載順とする  
但し、参加申込み数が参加枠数を超えた場合(1)の①を優先し②～⑤の成績を総合的に判断し決定する
- ④複・混合複は選考対象大会のパートナーでなくても出場可とするがいずれの選手とも(1)の申込み資格対象大会への参加が必要とする

- ⑤参加枠内での参加申込数の場合（1）の申込み資格対象大会参加のみで可とする  
この場合申込み資格対象大会の初回戦での棄権は問わない
- ⑥申込み資格対象大会の参加種目は問わない
- ⑦最終選考は競技委員会一任とする
- ⑧（公財）日本バドミントン協会公認審判員の有資格者であること

- (3) 申込みランキング
- ①全日本シニアの参加資格（前回大会ベスト16）
  - ②①項以外は申込み資格対象大会の（1）の②の成績を基本に他の各成績を総合的に考慮し決定する
  - ③申込みランキングは競技委員会一任とする

#### 4. 中部日本

##### 4. 1 一般・年代別

- (1) 申込み資格対象大会（2項の全日本社会人と同じ）
- ①2018年度の県社会人選手権大会出場者
  - ②2019年度の県総合選手権大会出場者
  - ③2019年度の国体県予選（成年の部）出場者
  - ④2019年度の春季新人戦出場者
  - ⑤2019年度の秋季新人戦出場申込者
- (2) 選考方法
- ①2018年度の中部日本の優勝者は選考対象及び参加枠数外とする
  - ②申込み資格対象大会の上位入賞者より参加枠数に応じ決定する
  - ③参加枠数への優先順位は（1）の申込み資格対象大会の記載順とする  
但し、参加申込み数が参加枠数を超えた場合（1）の①を優先し②～⑤の成績を総合的に判断し決定する
  - ④複・混合複は選考対象大会のパートナーでなくても出場可とするがいずれの選手とも（1）の申込み資格対象大会への参加が必要とする
  - ⑤参加枠内での参加申込数の場合（1）の申込み資格対象大会参加のみで可とする  
この場合申込み資格対象大会の初回戦での棄権は問わない
  - ⑥中部日本の実施種目において参加枠外となる種目への申込みにおいても（1）の申込み資格対象大会への参加は必要とする  
また、この参加枠以外の種目毎に設定されている参加数制限については適応する
  - ⑦申込み資格対象大会の参加種目は問わない
  - ⑧最終選考は競技委員会一任とする
- (3) 申込みランキング
- ①中部日本の参加資格（前回大会優勝者）
  - ②①項以外は申込み資格対象大会の（1）の②の成績を基本に他の各成績を総合的に考慮し決定する
  - ③申込みランキングは競技委員会一任とする

##### 4. 2 少年の部

参加数及びランキングについては選手強化委員会と競技委員会で検討し決定する

#### 5. 加盟連盟推薦枠

各大会の「申込み資格対象大会」を満たさない場合でも会員登録先の連盟理事長・委員長の推薦があれば参加枠がある場合に限り参加申込みを受け付ける

- (1) 推薦条件
- ・前年度に愛知県協会への登録が無く、転入等で2019年5月1日以降に県協会登録された選手であること（県総合選手権大会の締切以降の登録で「申込み資格対象大会」が無い）
  - ・2019年度の県社会人選手権大会に参加すること（除 学生連盟）
- (2) 実業団連盟、社会人連盟、教職員連盟、レディース連盟、学生連盟を対象にする
- (3) 申込み者は別紙にて推薦申請書を作成し各登録先の連盟に依頼すること

以上